

2025 年 9 月 2 日

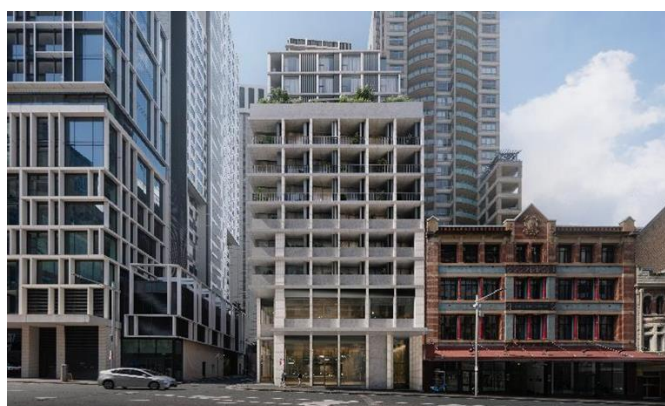
JR西日本不動産開発株式会社

豪州シドニーで集合賃貸住宅を開発 ～当社グループ初の豪州での住宅開発案件～

JR西日本不動産開発株式会社(本社:大阪市北区中之島二丁目2番7号、代表取締役社長:藤原 嘉人)は、この度、豪州子会社「JRWD AUS Pty Ltd」を通じて、豪州ニューサウスウェールズ州シドニー市にて「(仮称)140 Elizabeth Street」プロジェクトに参画いたしました。当社グループ初の豪州での住宅開発案件です。

本件の共同事業者は、Investa Management Pty Ltd(本社:豪州ニューサウスウェールズ州シドニー市、代表取締役:Peter Menegazzo、以下「Investa」)であり、当社は出資割合 50%で、相鉄不動産株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、代表取締役社長:平野 雅之)とともに事業参画いたしました。今後も、豪州での更なる共同事業の可能性について検討、協議を続けてまいります。

当社は、人口・経済ともに成長著しい豪州において、最大都市シドニー市を中心にさらなる事業機会を追求し、引き続きポートフォリオの拡大を目指してまいります。



完成イメージ

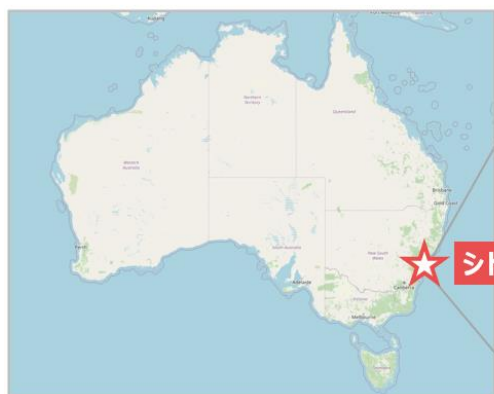
本件は、シドニー市の中心部に立地し、地下鉄「ミュージアム駅」徒歩 1 分、商業施設が建ち並ぶメインストリートである Pitt Street や George Street に近く、利便性に優れています。オフィスビルが集積するエリアに近く、高度専門職として活躍する若年層をメインターゲットとしています。

本物件は、総戸数 251 戸の 17 階建て Co-Living 型集合賃貸住宅で、スタイリッシュな家具を備えたプライベート空間とともに、キッチン、ラウンジ、ワークスペース等の充実した共有スペースを設けることで、快適で機能的な住環境を提供します。屋内外のコミュニティスペースでは、入居者同士の交流を促進するイベント等を開催し、豊かなコミュニティ形成を支援します。当社グループは、不動産開発を通じてさまざまな社会課題の解決に取り組んでおり、本物件においては、多様化するワークスタイルに対応した空間設計と、柔軟な契約期間の設定により、入居者の利便性と快適性の向上に貢献してまいります。

<物件概要>

物件所在地	136-140 Elizabeth Street SYDNEY NSW 2000
開発用途	集合賃貸住宅
敷地面積	約 1,056 m ² (約 319 坪)
建物構造	鉄骨造 地上 17 階建／251 戸 (低層 1, 2 階は集会所等のコミュニティ施設、3～17 階が集合賃貸住宅)
着工(予定)	2027 年
竣工(予定)	2029 年

<位置図>



▲ 広域地図



▲ 狭域地図

©OpenStreetMap contributors

<Investa 概要>

本 社 : L 30 420 George St, Sydney, NSW 2000
 代 表 者 : Peter Menegazzo
 設 立 : 2000 年
 事 業 概 要 : 豪州全土において、不動産の投資・開発・管理・賃貸サービスを提供。20 年以上にわたり、豪州市場で優れた実績を有し、2025 年 6 月 30 日時点で 140 億豪ドルの資産を運用。シドニーおよびメルボルンにて集合賃貸住宅「Indi」シリーズを展開。Oxford Properties Group が株式の 50%を保有。

<相鉄不動産概要>

本 社 : 神奈川県横浜市西区北幸二丁目 9 番 14 号
代 表 者 (社 長) : 平野 雅之
設 立 : 2009 年
事 業 概 要 : 分譲マンション・戸建て住宅事業、賃貸マンション事業、再開発・マンション建て替え事業他

※本件への出資にあたって、三井住友信託銀行株式会社からコンサルティングサービスを受けています

<JR 西日本不動産開発グループの豪州における事業実績>

2023 年 バリューアド型ファンド 大規模複合施設「60 Margaret Street(シドニー)」参画

以上